平成30年度第2回自立支援協議会

平成30年12月11日（火）

資料4

|  |  |
| --- | --- |
| 部会名 | 平成30年度第2回高次脳機能障がい部会 |
| 日時 | 平成30年10月16日（火）　18：20～20：40 |
| 場所 | グリーンホール2階ホール |
| 参加者 | ９０名（医療関係者５２名、福祉等支援者３０名、当事者・家族８名） |
| 区西北部高次脳機能障害支援普及事業（豊島病院）と共催  （1）事例検討会（事例発表、グループワーク、グループワーク発表）  事例：豊島病院　リハビリテーション科  「脳挫傷（びまん性軸索損傷）後、高次脳機能障害の40代男性」  　　　40代　男性（検討事例とする事について本人・婚約者了承済）  　　　高次脳機能障がい（抑制・遂行機能・記憶の低下あり）  　　　ごく軽度の左片麻痺  ＜主な検討内容＞  ・自覚が無く援助を拒否する方へどのように対応するか　私の場合  ・深夜勤務に対する復職支援のすすめ方にはどのような方法が考えられるのか  ・多職種の立場から本事例への見解  ＜グループワーク・発表＞  ・体験して気づくこともあるので、本人の要求を一度受け入れ経験させてみる。  ・ビデオやボイスレコーダーを使って振り返る。（視覚化・数値化）  ・家族や本人と近しい関係の方にも声掛けをしてもらいながら支援していく。その支援者に対しても、負担が減るように心身共にサポートする。  ・出来ていないことを責めるばかりではなく、出来ていること、よかったことは褒めて寄り添うような支援を行うのがよいのではないか。  ・長時間だと体力消費が激しいため、短い時間を週に数回、という形で復職を目指すのは  どうか。  ＜アンケート内容＞  　　・他職種の方の意見が聞けて楽しかった、勉強になった。  　　・発表の時間が長いように感じた。例えば、挙手制にして、他グループと異なる意見があれば発表してもらうのはどうか。  ・様々な支援者が意見を出し合えてよかった。人数が７～８人なのもちょうどよかった。  （3）その他  　　・各関係機関より、講座・催し等の案内があった。  （4）次回予定  日時：平成31年1月29日（火）18：20～  場所：グリーンホール2階ホール  内容：施設紹介（予定） | |